

看護

公益社団法人
新潟県看護協会機関誌

2025 Vol.161
2月20日発行

新潟県看護協会会員数

- 保健師……………795名
 - 助産師……………569名
 - 看護師……………13,843名
 - 准看護師……………399名
 - 会員総数……………15,606名
- 〈令和7年1月9日現在〉

にいがた

今回は
看護研修センターの
研修室を紹介するよ。

ここは3階大研修室だよ。
100名前後までの研修に
適しているよ。

看護職の方が施設を
利用することができるよ。



詳細はこちら

ここは
2階中研修室だよ。
50名前後までの研修に
適しているよ。

P8 おらって
職場自慢

P12 かんごちゃん Q
が教えてくれる & A

Contents

- 02 第31回(2024年度)新潟県看護協会看護学会開催報告
- 03 第31回(2024年度)新潟県看護協会看護学会開催報告
- 04 ファーストレベル研修を受講して
- 05 令和6年度 新潟県看護職員臨地実習指導者養成講習会を終えて
- 06 看護小規模多機能型居宅介護について
- 07 つながる・ひろがる・たかめる専門性の高い看護
- 08 おらって職場自慢/教育研修課からのお知らせ
- 09 令和6年度秋の叙勲受章
ナースセンター届出/看護補助者のしごと説明会
- 10 令和5年度 看護職員労働環境実態調査の結果から
- 11 ナースシップよりお知らせ/奨学金のご案内
- 12 にいがた看護フェスタ開催のお知らせ
かんごちゃんが教えてくれるQ&A

第31回〈2024年度〉

新潟県看護協会看護学会

●テーマ● 「共生社会の中で全ての人々がすこやかに暮らせるための看護」

〈とき〉 2024年11月5日(火)

〈ところ〉 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

第31回新潟県看護協会学会委員会 委員長 杉田洋子

2024年11月5日(火)、朱鷺メッセを会場として、第31回新潟県看護協会看護学会を開催致しました。COVID-19が発生した2020年度からオンライン型中心の学会開催でしたが、今年度は待ちに待った会場参集型に戻し、五輪yearらしい「広く開かれた」学会開催となりました。当日は学生を含む323名が参加し、会場には久しぶりに活気が戻ってきた事を実感しました。ご発表頂いた看護職、座長の皆様、ならびに特別講演、教育講演の先生方に心より御礼を申し上げます。

今回のメインテーマは「共生社会の中で全ての人々がすこやかに暮らせるための看護」です。共生社会とは、「誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会」を意味します。

特別講演では、認知症介護研究・研修東京センター副センター長(兼)研究部長の永田久美子先生をお迎えし、「共生社会実現に向けて、認知症の人とともに進める生活環境づくり」と題し、新しい認知症観の普及の取り組み、認知症バリアフリー推進の実際をご紹介頂きました。

また教育講演では、看護師・著述家の宮子あずさ先生から、「その人らしく地域で暮らすために、看護職だからできること」と題して、豊富な実践経験の中から個を尊重した看護実践事例の実際を、軽妙な解説でご紹介頂きました。

一般口演では16題の看護研究、実践報告1題の発表がありました。いずれも実践現場の“疑問”“課題”に取り組んだ興味深い内容であり、会場では活発な意見交換が行われました。

更に、今回は特色ある9つのセッション企画がありました。新潟県看護協会および各職能による企画や、専門看護師・認定看護師による実践に活かす話題提供など、各担当の方々からの熱い企画が実現しました。他にもランチョンセミナー、企業展示など、久しぶりの参集型学会は、彩り鮮やかで盛りだくさんな学会となりました。学会運営にあたりご尽力頂きましたすべての皆様に、ここに改めて深謝致します。

本学会は看護職の皆さまの明日からの実践を後押しできるよう、これからも努めて参りたいと思います。



教育講演:宮子あずさ先生(前列左から4人目)と学会関係者

特別講演

共生社会実現に向けて、 認知症の人とともに進める生活環境づくり



講師 永田 久美子
認知症介護研究・研修東京センター
副センター長(兼)研究部長



「認知症になっても一人ひとりが個性と能力を発揮しながら、
希望を持って暮らして行くことができる」という新しい
認知症観をもつことが重要であることがよくわかりました。

教育講演

その人らしく地域で暮らすために、 看護職だからできること



講師 宮子 あずさ
看護師・著述業



その人らしく地域で暮らすことを支援するためには、
自分のことも理解して自分らしく看護をすることも大切だと感じました。
宮子先生のお話はとても魅力的で、看護師っていいなと改めて思いました。
また明日から頑張ろうとエネルギーをもらいました。

セッション (9企画)

- 「みんなでつくろう!働き続けられる職場」
- 「明日から取り入れよう!認知症看護の視点から生活リズムを整えるケアの工夫」
- 「訪問看護師とともに考える退院支援～患者の力を信じて～」
- 「根拠に基づいたケアを考える
～クリティカルケア看護領域の認定看護師の頭の中、お見せします!～」
- 「お一人様の生活(暮らし)を守る」
- 「看護研究のキホンー楽しく挑戦 看護研究ー」
- 「新潟県の看護職員育成(新潟モデル)の取り組みーこれまで…そしてこれからー」
- 「今より一歩先の自分の看護を見つけ出そう」
- 「看護師が行う吸入療法支援～気管支喘息とCOPDを中心に～」



セッションの風景①



セッションの風景②

取材を行った
広報委員から

どのセッションも参加者が熱意を持って聴かれて
いました。特に認知症に関するセッションでは
会場に入りきらないほど盛況で関心の高さが伝
わりました。

医療安全管理ネットワーク新潟の活動



ポスター展示

ファーストレベル研修を受講して

ファーストレベル研修からの学び

新潟県立中央病院 副看護師長 青山 あや子

私は部署目標達成に対し、スタッフが自ら判断し行動できるようになるために、どのように巻き込んだらよいか、日々悩んでいました。

ファーストレベル研修を受講し①相手の意見を聞き対話を繰り返し、自分の言葉で伝えていかなければ相手に伝わらないこと②アウトカムの共有は図れても、行動が伴わないのであればプロセスの見直しや構築が必要であること③真の問題は何であるか概念化し分析が

重要であることなど多くのことを学びました。

また、座学の講義だけではなく、グループワークで様々な施設の方々との交流を通して自分とは異なる考えに刺激を受け、学びが深まると共に励みにもなりました。今後は学びを活かして働きやすい職場環境を目指し、組織としてもサービス・プロフィット・チェーンが成り立つよう貢献していきたいと思ひます。

終末期の透析患者の意思決定支援

医療法人徳新会山北徳新会病院 透析室看護主任 佐林 将

私は透析室の看護主任として看護管理に携わっています。これまで正式な管理研修を受講した経験がなく、知識や根拠に基づいた管理ができていないことに不安を感じ、ファーストレベル研修を受講しました。

研修で印象に残ったのは、「患者にとっての最善とは何か」という視点です。これまで、業務を優先して管理を行っていたことに気づき、患者視点の重要性を再認識しました。

以前から透析患者の最期に関わる際に疑問を感じ、エンディングノートを作成しましたが、継続できず悩ん

でいました。統合演習で何度も自問し、最終的に「何かを決めることよりも、継続的な話し合いを通じて本人の意思を家族や医療者と共有することが重要である」と気づきました。

この研修を通じて、管理者一人で考えるのではなくスタッフとともに問題を掘り下げる重要性を学びました。この学びを活かし、患者にとっての最善のケアとは何か、患者の意思をどのように尊重するか、終末期の透析治療における倫理的な配慮について、多角的に考えながら看護を提供していきたいと思ひます。

患者と職員にとって安心できる病棟を目指して

国立病院機構西新潟中央病院 看護師長 蔵本 梨沙

私は看護師長となり2年目でファーストレベルを受講しました。昇任して1年目の間は、目の前の仕事に向き合うことで精いっぱいでした。看護師長としてなにを目指すのか、考える余裕がない毎日でした。

今回ファーストレベルを受講して、職員の労働環境を整える事と、患者ケアの質の関連性について学びました。入職時より神経難病看護に携わってきました。神経難病看護はとても難しいと思ひますが、患者の人生の最期まで関わる事ができるやりがいのある看護で

す。反面、看護度が非常に高いため職員が疲弊しやすい状況にあります。

研修を通して、職員が安全に働くことができる環境を作ることと、患者が安心して過ごせる療養環境を作ることが看護師長に求められる役割であると分かりました。そのための業務改善を計画し、実行に移す行動力を養うことが今後の課題です。副看護師長をはじめ、病棟職員の力を借りながら、誰もが笑顔でいられる病棟を目指していきたいと思ひます。



【2024年度ファーストレベルの仲間達……振り返りとたくさんの学びがありました。…】

令和6年度 新潟県看護職員臨地実習指導者養成講習会を終えて

【令和6年9月10日～12月9日 参加者30名】

参加者のメッセージを
ご紹介いたします。

学生の思いや気づきを大切に、
一緒に成長していきたいです。
阿部 彩(新潟脳外科病院)

学んだことを活かして看護学生と
充実した実習になるように頑張ります。
小松 満奈美(上越総合病院)

実習が楽しいと思える病棟を
目指して頑張ります。
野村 沙也花(木戸病院)

自身のねがいを元に今後の
実習指導に取り組んでいきたいです。
石塚 美里(桑名病院)

自分の「指導」を見直す良い機会になりました。
佐藤 愛(国立病院機構新潟病院)

学生さんが少しでも安心できる
実習にしたいです!
野村 夏希
(新津医療センター病院)

自分の中にある「ねがい」を
知ることができて良かったです。
石附 優
(上越地域医療センター病院)

指導者としてスキルアップができ、
充実した研修でした。
佐藤 千恵(新潟臨港病院)

学生指導のやりがいを知り、
今後の指導に向け自信が持てた。
平井 璃緒(知命堂病院)

実習指導の『悩み』が
『やりがい』に変えられそうです!
佐藤 由美(西新潟中央病院)

独話ではなく、対話的な指導をしていきたいです。
平野 奈保子(新潟市民病院)

良い出会いもあり、学びも多く
参加してよかったです!
岡村 菜々(魚沼基幹病院)

『実習指導』の概念が自分の中で
変化した研修でした。
本間 考子(中条中央病院)

学生が不安なく実習できるよう
サポートしたいです。
竹内 麻衣(佐潟公園病院)

人のかかわりの大切さを知った。
私達はコブラにはなりません。
宮入 弓香(小千谷さくら病院)

実習指導場面のロールプレイ①

「独話」ではなく「対話」の
関係を築いていきたいです。
伊藤 健司
(新潟大学医学総合病院)

楽しい講習会でした。
「ねがい」を明確に頑張ります!
岡山 晴香(富永草野病院)

対話する姿勢を心掛けて、
一人ひとりを大切にする。
田沢 緒羽(三之町病院)

講習会での学びを臨床の場で
活かしていきたいです。
貝瀬 理沙(亀田第一病院)

演習グループとの仲も良くなり、
楽しい研修でした。
金安 恵里佳(立川総合病院)

1つ1つの言葉が実践したいと
思える研修でした。
上村 夏希(悠遊健康村病院)

研修で出会えたような素敵な
NSを増やせるように頑張ります!
木戸 ゆり子(松浜病院)



閉講式

対話を意識する!
コブラにならない!4Gありがとう♡
中沢 さやか
(西蒲メディカルセンター病院)

ここからが始まり!
学生と共育していきます!
中林 泰子(新潟万代病院)

「ねがい」を明確にし、学生と
関わりたいと思いました。
西村 京子
(岩室リハビリテーション病院)

学生が「当院で実習できて
よかった」と思ってもらえるような
実習にしていきたい!
西村 悠汰(みどり病院)



実習指導場面のロールプレイ②

今回の研修を通して学生が良い実習を
送れるような指導者になります。
渡邊 郁弥(村上市はまなす病院)

講習会の学びを活かし、
学生と看護を学んでいきたいです。
渡辺 愛(末広橋病院)

看護小規模多機能型居宅介護について

在宅療養の可能性を広げる「看護小規模多機能型居宅介護」

～訪問看護総合支援センター・訪問看護推進課～

看護小規模多機能型居宅介護「通称:看多機(かんたき)」は2012年、日本看護協会の提案により創設され12年目を迎えました。

多くの国民が「可能な限り住み慣れた地域で最期まで暮らし続けたい」と望んでいますが、同時に「家族に介護の負担をかけたくない」という気持ちもあります。一人暮らしや高齢者のみの世帯が増え、また若い世代と同居していても日中は一人で過ごす在宅療養者も少なくありません。医療ニーズが高くて、終末期であっても在宅療養を続けられる環境づくりが求められています。顔なじみのスタッフから訪問看護・訪問介護・通い・泊まりのサービスを受けることができるのが看多機です。

事業所数は、全国875施設(2022年12月時点)、新潟県24施設(2024年9月時点)と少しずつ増えています。しかし設置のない市町村もあり、また住民や関係者の認知度は充分ではありません。実際の様子をご紹介します。

当会訪問看護総合支援センター(以下センター)では昨

年度、電話による全事業所ヒアリングに続き、今年度は2カ所の事業所で視察とヒアリングを行いました。利用者様とスタッフの方々の穏やかでゆったりとしたお顔が印象的でした。一方、利用者確保、職員(特に看護職員)確保と定着、全職種の育成、経営の安定化等多くの課題が挙げられています。今年度は、先駆的な運営をされている県内事業所からの実践報告を基に、課題に対する具体的な方策について情報交換と検討ができるよう研修会・情報交換会を開催いたします。

●新潟県看護小規模多機能型居宅介護事業所状況(令和6年9月)

村上市	2 事業所
新潟市	16 事業所
三条市	1 事業所
長岡市	1 事業所
柏崎市	1 事業所
魚沼市	1 事業所
南魚沼市	2 事業所

【根拠】各市HP「介護保険サービス事業所一覧」より



当事業所は令和元年6月3日に柏崎市で初の看護小規模多機能型居宅介護施設(通称「看多機 かんたき」として誕生しました。

開所当初から「看多機」の認知度が低く、サービス内容等について未だにお問い合わせを頂きますが、「看多機」は利用者個人の方の生活の状況、健康状態に合わせて「通い」「泊まり」「訪問介護」「訪問看護」を組み合わせたサービスを受けることが出来る施設です。

また、事業所には看護師が配置されており、医療依存度の高い方も利用できる点も魅力の1つで、当事業所も平均要介護度が3～3.5と高く、胃瘻やインスリン投与、在宅酸素や各種カテーテルの管理等、医療的なケアを主治医指示書のもとで必要としている方が多くいらっしゃいます。さらに看多機に求められる重要な役割として在宅でのお看取りへの支援があります。当施設でもこれまで多くの

かんたきロージ・コート 管理者 阿部 拓

利用者のお看取りを支援致しましたが、最期を自宅で迎えられた方は2名いらっしゃいました。ご満足頂けなかった点もあると思いますが、住み慣れた地域、自宅で穏やかに最期まで過ごすことが出来るように、主治医と連携しご本人様・ご家族様のご意向に沿った支援となるよう各職種が全力でサポートさせて頂きました。

今後ともご本人様、ご家族様のニーズに寄り添いながら、切れ目のないサービスを提供して参ります。最後に、地域密着型の施設としてこれまでも地区コミュニティセンターと共催でお祭りやイベントを実施する等、地域の皆様と連携させて頂いておりますが、今以上に地域に根差した施設を目指し職員一同頑張っております。



専門性の高い看護職員の育成と確保・定着の取り組み ～上越圏域看護部長会の取り組み～

上越圏域看護部長会代表 田中 浩之
(新潟県立中央病院 看護部長)

上越圏域看護部長会は、“共に学び支え合う人が育つ、人を育てる上越圏域”を合言葉に活動を行っています。令和5年度は、新任期を対象として、研修会を企画しました。各施設から合計60名の参加があり、当圏域の病院に勤務する専門看護師/認定看護師(以下CNS/CN)を講師として、「高齢者の特徴を捉えたフィジカルアセスメント研修会」を実施しました。今年度も昨年度同様の研修を継続するとともに、新たに前年度研修者を対象にフォローアップ研修を開催し、自らの成長を感じることができる機会としました。

これらの取り組みは、活動当初からスムーズに進行したわけではありません。平成21年から前身の活動がありましたが、情報交換に留まってしまう現状でした。

この状況下、専門性の高い看護職員育成事業への参画の機会をいただきました。改めて当地域の医療・看護の課題を抽出し、人材育成・定着に悩んでいること、学びの機会がほしいことなどが共有されました。これが新潟県立看護大学看護研究交流センター「専門性の高い看護職員育成部門」と連携し、上越圏域のCNS/CNによる研修会を企画運営することに繋がりました。

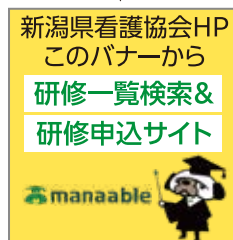
今後もこれらの取り組みを通しCNS/CNの活躍機会を拡大するとともに、当地域に根ざした、看護人材の確保・定着に繋がる取り組みを続けていきたいと思えます。



2025年
1月27日より

新研修管理システム **manaable** を導入しました!

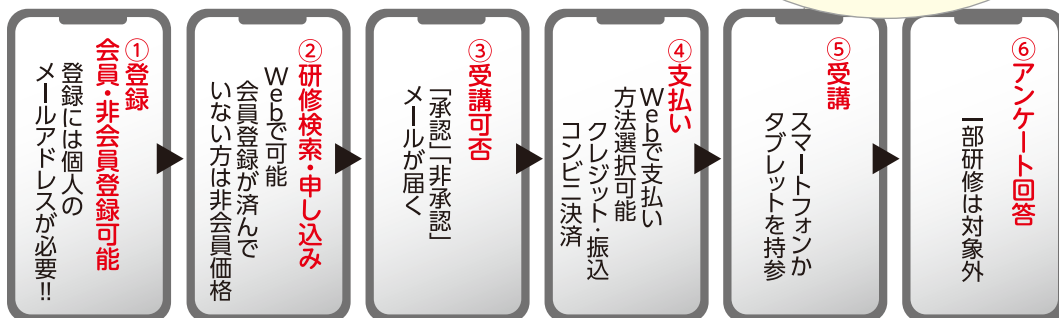
※研修申込には利用者登録が必要です! 会員も非会員も登録できます!



まずは
ご登録ください!



看護研修センター他	ZOOMミーティング
スマートフォン またはタブレット	カメラ・マイク付きPC等
当日配布	各自がダウンロード ※配布資料は1人1部 著作権元の許可なく使用禁止



おらって職場自慢

＼ 第3回 訪問看護ステーションなじよも /

訪問看護ステーションなじよも(新潟市)管理者代行 西村 裕見子

訪問看護ステーションなじよもは、2023年1月に訪問看護ステーションあしぬまと合併し、現在看護師13名、理学療法士2名、作業療法士1名、事務員1名の大規模な訪問看護ステーションとなりました。

当ステーションの最大の強みは、マンパワーが充実していることです。訪問看護を10年以上経験している看護師が半数以上在籍しているため、訪問での悩みをスタッフ間で相談や共有しやすい環境です。早急に対応が必要な新規利用者に対して、スタッフが協力してできるだけ早く訪問を開始することができます。また、職員が多いことで休暇が取りやすいので、子供が小さい30歳代の職員も働きやすい職場です。

2023年4月に、同法人の木戸病院内に事務所を移しました。病院の相談員からの依頼が以前より多くなり、訪問看護に繋がられるか相談を受けることもあります。病棟への面会や家族との面談も退院日決定に合わせて行うことができ、退院後の訪問看護導入がよりスムーズになり連携が強化されました。

訪問看護ステーションあしぬまとの合併で、精神科訪問看護も可能になりました。精神科訪問看護基本療養費算定の要件である研修を受けた職員が8名となり、訪問の幅が広がりました。

今後も多様な研修に参加し、更なるスキルアップを図り、より質の高い看護の提供を目指します。



おらって 職場自慢

してみませんか？

あなたの職場のPR、看護にいがたの紙面にのせてみませんか？

●お問い合わせ先▶ info@niigata-kango.com

教育研修課からの お知らせ

※詳細につきましては
HPでご確認ください。

第32回(2025年度)新潟県看護協会 看護学会

- 11月11日(火) 朱鷺メッセにて開催予定

2025年度 認定看護管理者ファーストレベル・セカンドレベル

- セカンドレベル 5月15日(木)～ 7月18日(金)〈募集期間:2月3日(月)～3月5日(水)〉
- ファーストレベル 7月30日(水)～10月17日(金)〈募集期間:3月11日(火)～4月9日(水)〉

令和6年度秋の叙勲受章おめでとうございます
長年のご活躍に敬意を表し、心よりお祝いを申し上げます

瑞宝双光章 高橋 恒子様



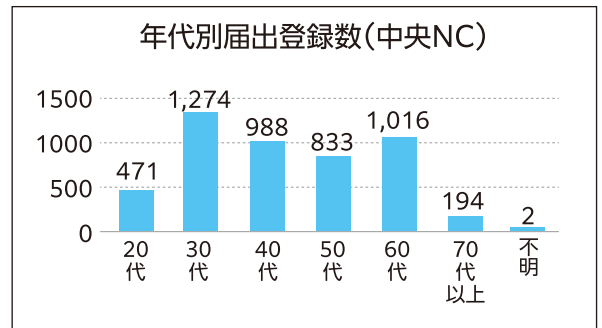
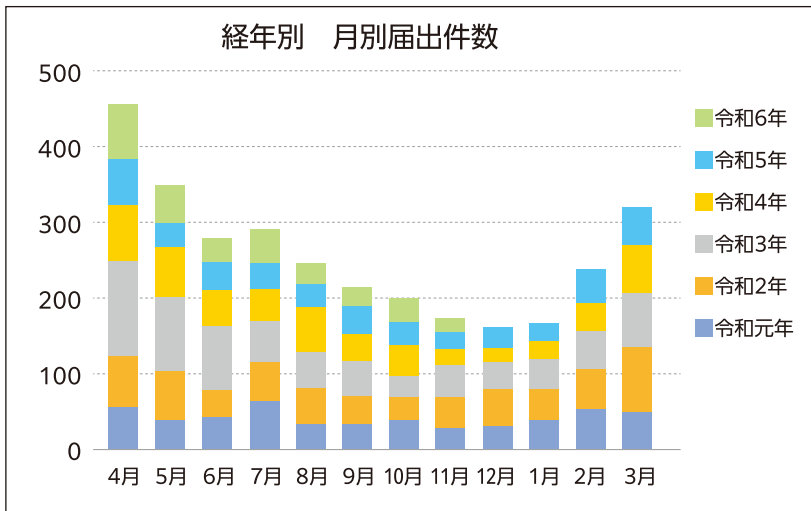
元県立新発田病院看護部長
現新潟県看護協会ナースセンター課課長

離職時には、ナースセンターに「届出」が必要です

「看護師等人材確保の促進に関する法律」の改正により、看護職は、離職時に住所・氏名・免許番号等について、ナースセンターに届出することが努力義務化されています。経年の月別の変化・年代別の届出状況についてお知らせします。

4月は、定年退職・転職時期になります。施設における周知・離職する看護職への指導あるいは代行登録にご協力下さい。

〈届出総数〉4,778人（2015年10月1日～2024年11月30日迄）



ご不明点は、新潟県ナースセンター
にご連絡下さい。

☎025-233-6011

e-mail: niigata@nurse-center.net

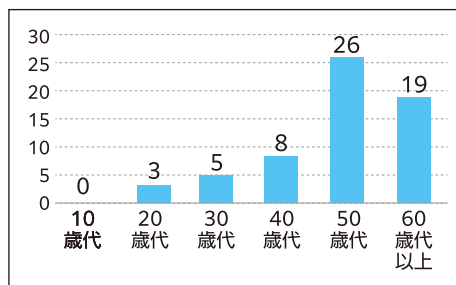
こちらから

看護補助者の確保・定着推進事業 看護補助者のしごと説明会

1 開催場所別申込人数・実参加数

開催場所	開催日	申込人数	実参加数
ハローワーク新潟①	10月1日(火)	10	6
ハローワーク上越	10月2日(水)	9	7
ハローワーク新発田	10月4日(金)	5	5
三条労働基準監督署	10月8日(火)	4	4
ハローワーク佐渡	10月18日(金)	2	2
ハローワーク南魚沼	10月28日(月)	8	7
ハローワーク新潟②	10月29日(火)	14	12
ハローワーク長岡	10月29日(火)	6	5
ハローワーク柏崎	11月14日(休)	6	5
ハローワーク新津	11月22日(金)	11	8
計		75	61

2 参加者の年齢層



参加動機が多かったのは、「看護補助者のしごとに興味があったから」次に「就職活動の情報収集をしたかったから」「直接、講師から話が聞ける」からでした。



3 参加者からのアンケートより

- 参加満足度は、「大変満足」67% (20人) 「まあまあ満足」33% (41人) でした。
- 講義「看護補助者の役割や業務」については、「大変理解できた」64% (39人)、「まあまあ理解できた」36% (22人) でした。また、看護補助者からの体験談は、「大変参考になった」80% (49人) と好評でした。意見交換の場で、不安や疑問点が解消されたことも高評価に繋がりました。

●次年度も「看護補助者のしごと説明会」を開催する予定です。



看護補助者支援についての詳細はHPで

新潟県内の病院に勤務する看護職員の労働環境の実態を把握し、就業継続が可能な職場環境への改善を促進するための支援策について検討するために、調査を行いました。その特徴的な内容についてご紹介いたします。全結果については、当協会HPに公開しています。 [全結果はこちら▶](#)



■ 調査方法

- ①対象：県内119病院の看護管理者119名と看護スタッフ1190名
- ②方法：Google Formsを用いた無記名Web調査
- ③調査期間：2023年12月1日～2024年1月8日

■ 調査内容

- ①日本看護協会「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」を参考に、看護管理者には提案に沿った働き方の対応をしているかどうかを尋ねた [詳細はこちら▶](#)
- ②日本看護協会「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」を参考に、看護スタッフには、どのくらいそう思うか/そうであるかについて下記の尺度で尋ねた



とてもそう思う/必ずそうである	6点
そう思う/10回中8～9回はそうである	5点
ややそう思う/10回中6～7回はそうである	4点
どちらでもない/10回中5回はそうである	3点
あまりそう思わない/10回中6～7回はそうでないことがある	2点
そう思わない/10回中8～9回はそうでないことがある	1点
全くそう思わない/いつもそうでない	0点

■ 結果

- ①分析対象
看護管理者85名(回収率71.4%)、看護スタッフ611名(回収率51.3%)
- ②対象者の属性

	看護管理者	看護スタッフ	全 体
平均年齢(歳)	56.5	40.8	43.1
看護職経験年(年)	35.0	18.2	20.4

性別	男性	72名(11.8%)
	女性	516名(84.5%)
	無回答	23名(3.8%)

- ③就業継続が可能な看護職の働き方に関する看護管理者の対応(結果は右記表1)
- ④就業継続が可能な看護職の働き方に関する看護スタッフの認識(結果は右記表2)

看護スタッフの認識は「頻繁な昼夜遷移が生じない交代制勤務の編成になっている」(2.93)、「上司に可視化されていない時間外労働を把握され、所定労働時間に取り込まれている」(2.86)、「仕事・役割・責任等に見合った処遇(賃金)となっている」(2.26)、「多様な勤務形態を選ぶことができる」(2.91)以外はすべて中央値(3.00)より高く、最も看護スタッフの認識が高かったのは「勤務間隔は11時間以上である」(4.46)の結果でした。

表1、表2の比較では「看護職員の可視化されていない

時間外労働を把握し、必要な業務は所定労働時間に取り込んでいる」の項目に対し、看護管理者は75%が「している」と答えています。一方看護スタッフの認識の平均点は2.86点で「あまりそう思わない～どちらでもない」という認識であり、看護管理者とやや乖離が見られました。労働環境改善に対して、どのような取組みが行われているか理解を深めることができるように、看護管理者から看護スタッフへ繰り返し十分な説明を行い、また看護スタッフは、取組みに対して興味をもつことが重要だと思われます。

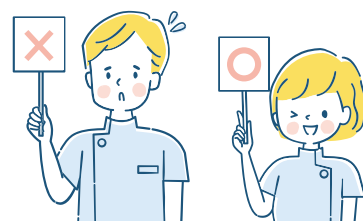


表1(抜粋)

n=85 単位%

項目	実施できている	実施できていない
勤務間隔は勤務計画の段階で11時間以上あけている	64	28
	8	
勤務拘束時間は13時間以内としている	52	28
	10	8
	8	2
	25	67
	7	1
仮眠取得の確保をしている	14	75
	6	5
	26	15
	12	47
仮眠環境の整備をしている	86	7
	7	7
	75	17
頻繁な昼夜遷移が生じない交代制勤務の編成をしている	7	8
	7	8
	75	17
夜勤・交代制勤務者の時間外労働の削減に取り組んでいる	7	8
	7	8
	75	17
看護職員の可視化されていない時間外労働を把握し必要な業務は所定労働時間に取り組んでいる	75	17
	17	8
	8	

表2

n=415～611 単位:点平均

項目	点平均
夜勤負担	4.46
	3.52
	3.70
(夜勤のある看護スタッフのみ)	3.08
	2.93
	3.12
時間外労働	2.86
	3.04
暴力ハラスメント	3.08
	3.25
仕事のコントロール感	3.76
	3.51
	3.30
評価と処遇	2.26
	2.26
	2.91

ナースシップよりお知らせ



* 2025年度の入会の手続きはお済みですか？

新年度の研修受講をご希望の方は、申込締め切り時点で入会手続きを完了していない場合は非会員の受講料となります。登録には入会申込書の提出後2か月程かかりますので、早めの手続きをお願いいたします。会費納入の状況は会員専用ページ「キャリアナース」ならびに「施設WEB」で確認出来ます。

- 入会金／10,000円(初めて入会する方のみ) ●看護研修センター維持管理等会員負担金／2,000円(入会の翌年度より)
- 新潟県看護協会費／7,500円(支部会費含む) ●日本看護協会費／5,000円

* 入会手続きはWEBが早くて簡単！

WEB入会は会員専用ページ「キャリアナース」の **新規入会・再入会** をクリック！

郵送にかかる時間が短縮されて、入会手続きが早く完了します。

* キャリナースにご登録ください！

キャリアナースに登録すると、

- ①登録内容の確認や変更ができます。
- ②資料室がご利用いただけます。
- ③研修会受講履歴の確認や証明書の発行も可能です。
- ④スマートフォンで電子会員証を表示できます。

登録は日本看護協会・新潟県看護協会
HPのバナーをクリック



キャリアナース
QRコード



* 登録内容に変更はありますか？

届出がないと大切なお知らせや情報が届かなくなってしまうことがあります。

登録内容に変更があった場合は、①～③のいずれかの方法で届出をお願いします。

- ①キャリアナースから変更する。
- ②「会員データ変更届」(新潟県看護協会HPよりダウンロード可)を新潟県看護協会へ郵送またはメール、FAXする。
- ③所属変更により会費納入方法が口座振替になる方は、「都道府県看護協会・日本看護協会入会申込書/会員情報変更届」または「キャリアナース」より口座情報の登録をお願いします。

お願い

ご登録内容等の確認のために、お問い合わせをさせて頂く場合がありますので、キャリアナースにキャリアメールをご登録の方は、『@niigata-kango.com』からのメールを受信できるよう、設定をお願いいたします。

※入会に関するお問い合わせ先：公益社団法人新潟県看護協会 総務課 会員登録担当

奨学金のご案内

奨学金を進学等にぜひご活用ください！

■対象／新潟県看護協会会員

- ①日本看護協会看護研修学校の在校生
- ②看護専門職に関する研修を受けようとする者
- ③准看護師として就業していた者が進学しようとする者
- ④看護学の研究研修で外国留学をする者
- ⑤看護系大学及び看護学校の学生であって、看護師免許取得後本会会員となる者

■貸与期間／貸与決定の月から卒業の月まで

■貸与金額／月額50,000円以内の希望額、ただし、⑤に該当するものは月額30,000円以内

■募集時期／4月1日～5月31日

■返還条件／無利子

- ①最長で貸与を受けた期間の倍数の月数とし、その範囲内で任意の期間
- ②返還開始は貸与期間が終了した6ヶ月以内の任意の期間
- ③返還額は各月均等

❖新潟県看護協会HPトップページ

▶看護協会について▶協会概要▶情報公開▶その他-奨学資金貸与規則

❖お問合せ：新潟県看護協会 総務課 奨学金担当

☎025-265-1225

✉soumu1@niigata-kango.com



奨学資金貸与規則はこちら

にいがた看護フェスタ 開催のお知らせ

より多くの県民のみなさまへ看護のおしごとを知っていただき、社会貢献するために、令和7年度から新たに「にいがた看護フェスタ」を開催いたします。

- 開催日時: 令和7年5月17日(土) 10時30分～16時
- 場 所: 新潟駅構内ガタリウム(新潟市中央区花園1丁目1)

どなたでも
入場
無料

テーマ 知ってほしい!かんごのおしごと、感じてほしい!思いやり・支え合い・命の大切さ

目的 看護の心(思いやり・支え合い・命の大切さ)をコンセプトにいつでも、どこでも、だれにでも「看護の心をみんなの心に」を広く県民に普及すると共に、看護職の魅力をアピールする。

内容

- 講演: 知ってほしい!災害支援ナースのおしごと
*能登半島地震の避難所で実際に支援を行った災害支援ナースから貴重な体験を話していただきます。
- ミニレクチャー: 救急看護認定看護師から、日常生活現場で活用できるちょっとしたエッセンスのお話をさせていただきます。
- VRゴーグルを装着し、地震の仮想体験ができます(約5分)
- 骨密度測定・血管年齢測定などが体験できます
- プチ看護師体験: 小さなお子さまを対象に白衣をつけて、看護師体験ができます
- 看護職になるための進路相談 など



ご家族・ご友人・ご近所の方お誘い合わせて、おこしてください

かんごちゃんが教えてくれる Q&A



Q 維持管理等会員負担金とはな～に?

A 看護職の研修や会議、地域の医療福祉活動、ナースセンターの運営などに使われている新潟県看護協会の建物(新潟県看護研修センター)は40年前の1985(昭和60)年に建てられました。鉄筋コンクリート造りで耐用期間は50年であり、耐用年限は10年後の2035(令和17)年となっており、建て替え等に向けて安定した財源を確保する必要があります。
みなさまのからのご理解とご協力がより良い研修環境に繋がり、ひいてはより良い看護の提供に繋がっていきます。何卒、よろしくお願い申し上げます。

詳細については、
当協会のホーム
ページをご参照
ください。



記事のQRコードはこちら

BOOK

2024.11～2024.12 新刊図書

1 訪問看護が支える在宅ターミナルケア第2版
一般社団法人全国訪問看護事業協会 編/日本看護協会出版会

2 令和6年度改定対応 診療報酬・介護報酬のしくみと考え方第7版
監修 福井トシ子・編集 小野田舞/日本看護協会出版会

3 看護に活かす基準・指針・ガイドライン集2024
公益社団法人日本看護協会 編/日本看護協会出版会



今年度も多くの皆様からのご協力を頂き、広報誌を発行することができました。大変ありがとうございました。今後も看護協会会員皆様のお役に立てる情報を発信していけるよう努めてまいります。
本冊子に掲載の写真については、承諾をいただいております
広報委員会: 佐野/本間/松宮/佐藤/渡辺/片野/古泉/小林